

第379号 令和3年2月

東京都農業会議情報

編集及び発行 (一社)東京都農業会議

渋谷区代々木2-10-12
TEL 03-3370-7145

第62回

東京都農業委員会・農業者大会中止のご挨拶

一般社団法人東京都農業会議 会長 青山 侑



毎年この時期に、都内各

区市町村の農業委員や農地
利用最適化推進委員、農業
経営者、農業団体の皆様そ
して関係各機関の皆様約
800名の参加を得て行わ
れる農業者大会ですが、本
年は新型コロナウイルス感
染拡大の影響を受けて止ま
なく中止とさせて頂きまし
た。

この大会では、若手後継
者の代表として顕彰を受け
る人たちが舞台の上に並び

きれないほど大勢登壇しま
す。東京のように、ほかの
職業の誘惑がたくさんある
大都市でもこれだけ多くの
若者が農業に精を出してい
ると思うととても心強く感
じます。

異業種を経験して農業に
入ってくる人も多いことと
思います。ほかの職種の経
験が彼女ら彼らのこれから
の農業経営に必ず生きるこ
とだろうと確信します。

一生を農業のために尽く
そうとする大勢の若者が壇
上に並ぶ姿を前に、この人
たちが将来への不安を感じ
ることなく農業を営むこと
ができる制度をつくってい
かなければならないと、関

係者は皆、強く
思います。

また既に経営
を確立し先駆的
に生産技術に向
上し販売戦略に
成功している企
業的農業経営の

顕彰を受ける皆
様が壇上に並ぶ光景は、と
ても迫力があり、東京の農
業をこういう方々が担って
いるのだと会場の関係者た
ちは皆、感激します。

お子さまを含め、ご家族
の皆様が一緒に並び、記念
撮影をする姿から、東京の
ように土地が少ない地域に
おいて家族が助け合いなが
ら工夫を重ねて長年にわ
たつて農業を営んできたこ
とに会場全体が感激します。

農業委員会等功労者とし
て表彰される皆様は、農業
経営等の傍ら、地域の農業
発展のために尽くされてき
た方々で、この人たちがい
たからこそ、東京の農業が
守られ、発展してきたのだ
と深く感謝しています。

本年はこのような感激を
一堂に会して味わうことか
できず、希望される方たち

のみ、会場の舞台で私たち
役員のみと記念撮影という
ことになりました。痛恨の
極みであり、申し訳なく残
念に思います。

この紙面を借りて、顕彰

第62回東京都農業委員会・

農業者大会の中止について

2月18日に開催を予定し
ていた第62回東京都農業委
員会・農業者大会について
は、新型コロナウイルス感
染拡大防止のため中止とし
ました。

国への要望や農業委員会
活動に関する決議について

令和2年度顕彰事業と表彰事業について

第60回を迎える企業的農
業経営顕彰については、優
れた実績をあげている農業
経営や地域の農業者集団を
顕彰するもので、今年度は
37経営と1集団が対象で
す。

第40回を迎える農業後継
者顕彰については、39歳以
下の意欲的な農業後継者を
顕彰するもので、今年度は

を受けられる皆様に心から
お祝いと感謝を申し上げます。
東京都農業の発展のため、
関係者一同、これからも東
京農業発展のため頑張っ
ていくことを誓います。

は、3月に開催する東京都
農業委員会会長集会で協議
することとします。

また、顕彰事業や功労者
表彰の受賞者を対象とし
て、2月18日に昭島市にお
いて記念撮影会を実施しま
す。

31組が対象です。

第47回を迎える農業委員
会等功労者表彰は、農業委
員会活動に貢献してきた農
業委員や農地利用最適化推
進委員、職員を表彰するも
のです。また、地域農業の
振興に尽力されてきた農業
者にも感謝状が贈られます
(各受賞者を3ページ以降
に紹介しています)。

お祝いのメッセージ

東京都知事 小池百合子



農業委員・農地利用最適化推進委員ならびに農業者の皆様におかれましては、これまで、農地の宅地並み課税問題に対する運動や、地域の農業振興に向けた活動などを通じ、東京農業の発展と農地保全に多大な貢献をされてきました。このたび、こうした活動を支えてこられた皆様の中から、素晴らしい農業経営をされている方や、担い手として今後の活躍が期待される方々が表彰を受けられました。

心よりお祝いを申し上げますとともに、今後も引き続き、東京農業をけん引していただくことを期待しております。

さて、新型コロナウイルス感染症との闘いの長期化により、経済

社会活動が大きな制約を受け、農業の現場にも様々な影響が出ております。こうした中、都は、東京産農産物の新たな販路開拓や6次産業化に向けた設備導入等の支援をしております。加えて、デジタル技術を活用したスマート農業の推進のためのプラットフォームを開設し、小規模な農地で高い収益を上げている東京農業に見合った技術の開発・改良を推進しています。こうした取組により、農業の稼ぐ力を更に強め、持続可能な東京農業を実現してまいります。

また、指定から三十年経過した生産緑地の買取申出が可能となる、いわゆる「2022年問題」まで残り一年となりました。農地制度を熟知しておられる農業会議、農業委員会の皆様方におかれましては、生産緑地の保全に向け、引き続きのご理解とご協力をいただきますようお願いいたします。

結びに、東京農業の今後益々の発展と、皆様のご健勝、ご活躍を祈念いたしまして、お祝いの言葉とさせていただきます。

お祝いのメッセージ

一般社団法人全国農業会議所
会長 國井正幸



本来であります、第62回東京都農業委員会・農業者大会に出席し直接お祝いを申し上げたかったのですが、このようなコロナ禍では致し方ありません。メッセージという形で恐縮ですが、受彰者の皆様の長年のご尽力と、とりわけコロナ禍のこの一年のご労苦に対し敬意を表しますとともに、心よりお祝いを申し上げます。

東京の農業は、大都市部から中山間、島しょ部と、実に多様な形で展開されておられます。農地の約6割が市街化区域内にあるという特有な条件下では、農地は農業生産の場であることはもとより、都民に潤いを与え、良好な生活環境を形成するなど、私たちの暮らしに密接に関わっています。

その貴重な農地は、「都市農業振興基本法」の下で、生産緑地の

保全・有効利用のための諸制度が整備されてきました。東京都では、農業委員会組織が中心となり、都市農業者に対し、特定生産緑地制度の導入に向けたきめ細やかな周知活動と指定に向けた働きかけに鋭意取り組んでおられます。また、都市農地貸借円滑化法による生産緑地の貸借も進んできています。本会としても都農業会議と連携し、引き続き都市農地の保全・活用と都市農業の持続的発展に向け、皆様とともにしっかりと取り組んで参る所存です。

最後に、コロナ感染症の収束が見通せない中ではありますが、今回受賞されました皆様のご健勝と農業経営の発展とあわせ、東京都の農業がその特性を活かしてさらに飛躍されますことを心から祈念申し上げます。甚だ簡単ではございますがお祝いのメッセージといたします。

このたび、企業的農業経営顕彰、農業後継者顕彰、ならびに功労者表彰事業にて受賞された皆様に東京都知事 小池百合子様、一般社団法人全国農業会議所 会長 國井正幸様よりお祝いのメッセージを頂戴いたしました。

受賞者芳名(敬称略)

第60回企業の
農業経営顕彰受賞者

1. 東京都農業会議会長賞

◆野菜部門(23組)

- ▼城田晃吉(世田谷区)
- ▼吉岡且人(世田谷区)
- ▼木下克博(杉並区)
- ▼篠 清孝(杉並区)
- ▼吉田和生(練馬区)
- ▼大熊貴司・めぐみ(足立区)
- ▼植草幹吉(葛飾区)
- ▼中代喜一(江戸川区)
- ▼石井 泉・恵子(あきる野市)
- ▼阿部慎也(羽村市)
- ▼丹生範仁(瑞穂町)
- ▼磯間純治(八王子市)
- ▼細野修一(町田市)
- ▼鈴木和昌(立川市)
- ▼吉野英治・典子(府中市)
- ▼越山俊之(調布市)
- ▼鈴木晴夫(調布市)

- ▼土屋晃一・優子(調布市)
- ▼肥沼博英・美智子(小平市)

- ▼中島謙一・富美江(小平市)

- ▼鈴木泰男(東村山市)

- ▼小川光政・和子(狛江市)
- ▼篠宮 仁(東久留米市)

◆花き部門(2組)

- ▼船木悦郎(武蔵野市)

- ▼佐々木志武(八丈町)

◆植木部門(4組)

- ▼榎本 勇(板橋区)

- ▼鈴木敦司(昭島市)

- ▼浦野 衛・啓子(国分寺市)

- ▼蓮見一夫・せい子(西東京市)

◆果樹部門(3組)

- ▼川島保之・和子(稲城市)

- ▼高橋健二(三鷹市)

- ▼前田洋一(三宅村)

◆畜産部門(3組)

- ▼影山正和(青梅市)

- ▼大木 聡・由美子(日野市)

- ▼野島正見(清瀬市)
- ◆複合部門(2組)

- ▼萩原 弘(多摩市)

- ▼梅室善之・千晶(小平市)

- ◆集団活動の部(1組)

- ▼シンフォニー利用者部会(稲城市)

2. 東京都産業労働局長賞

- ◆野菜部門(5組)

- ▼石井 泉・恵子(あきる野市)

- ▼磯間純治(八王子市)

- ▼細野修一(町田市)

- ▼鈴木和昌(立川市)

- ▼鈴木泰男(東村山市)

- ◆花き部門(2組)

- ▼船木悦郎(武蔵野市)

- ▼佐々木志武(八丈町)

- ◆複合部門(1組)

- ▼萩原 弘(多摩市)

3. 全国農業会議所会長賞

- ◆野菜部門(5組)

- ▼吉岡且人(世田谷区)
- ▼丹生範仁(瑞穂町)

- ▼肥沼博英・美智子(小平市)

- ▼中島謙一・富美江(小平市)

- ▼小川光政・和子(狛江市)

- ◆植木部門(3組)

- ▼榎本 勇(板橋区)

- ▼鈴木敦司(昭島市)

- ▼蓮見一夫・せい子(西東京市)

- ◆果樹部門(2組)

- ▼川島保之・和子(稲城市)

- ▼前田洋一(三宅村)

4. 東京都知事賞

- ◆野菜部門(5組)

- ▼吉田和生(練馬区)

- ▼大熊貴司・めぐみ(足立区)

- ▼中代喜一(江戸川区)

- ▼吉野英治・典子(府中市)

- ▼篠宮 仁(東久留米市)

- ◆畜産部門(2組)

- ▼大木 聡・由美子(日野市)

- ▼野島正見(清瀬市)

- ◆複合部門(1組)

- ▼梅室善之・千晶(小平市)

第40回

農業後継者顕受賞者

1. 東京都農業会議会長賞

- ▼島田裕介・妙子(世田谷区) (31組)

- ▼相原健児(練馬区)

- ▼岡安隆宏(葛飾区)

- ▼長屋太幹(あきる野市)

- ▼川久保敦史(瑞穂町)

- ▼源原研一(八王子市)

- ▼佐藤 駿(町田市)

- ▼横田直紀・緩香(町田市)

- ▼立川博史(日野市)

- ▼清水直樹(立川市)

- ▼榎本一史(武蔵野市)

- ▼清水哲文・希(三鷹市)

- ▼朝倉直樹(府中市)

- ▼市川秀樹・陽子(府中市)

- ▼榎本雄一郎(府中市)

- ▼都築和浩・彩(府中市)

- ▼伊藤彰一(調布市)

▼海老澤順基 (調布市)

▼川里雅法・理恵 (小平市)

▼佐藤伸幸 (小平市)

▼肥沼 巖 (東村山市)

▼西野耕太・まり (国立市)

▼植島春樹 (西東京市)

▼高橋一真 (狛江市)

▼岩田智哉 (東大和市)

▼岩田 弦 (清瀬市)

▼小寺良治・麻里子 (清瀬市)

▼土屋重俊・晴奈 (清瀬市)

▼松村竹仁美・美由紀 (清瀬市)

▼村野晃一 (東久留米市)

▼浅沼 玄・真澄 (八丈町)

2. 全国農業会議所会長賞 (6組)

▼長屋太幹 (あきる野市)

▼榎本一史 (武蔵野市)

▼川里雅法・理恵 (小平市)

▼西野耕太・まり (国立市)

▼岩田智哉 (東大和市)

▼村野晃一 (東久留米市)

3. 東京都知事賞 (6組)

▼立川博史 (日野市)

▼伊藤彰一 (調布市)

▼佐藤伸幸 (小平市)

▼岩田 弦 (清瀬市)

▼小寺良治・麻里子 (清瀬市)

▼浅沼 玄・真澄 (八丈町)

第47回農業委員会等
功労者表彰者

1. 東京都農業会議会長表彰

◆農業委員・農地利用最適
化推進委員 (4名)

▼笹本輝明 (あきる野市)

▼栗原晋二 (あきる野市)

▼井上吉夫 (利島村)

▼上田好江 (利島村)

2. 農業功労者感謝状

◆農業功労者 (32名)

▼下山勝史 (世田谷区)

▼本橋成一 (杉並区)

▼小原昭雄 (板橋区)

▼瀧澤正道 (練馬区)

▼齋藤洋一 (足立区)

▼若林武人 (葛飾区)

▼小島一郎 (江戸川区)

▼小杉 衛 (目黒区)

▼石川恵一 (福生市)

▼平野重雄 (あきる野市)

▼渡邊静一 (羽村市)

▼町田敏雄 (瑞穂町)

▼青木 毅 (日の出町)

▼井上正芳 (八王子市)

▼馬場茂吉 (多摩市)

▼小林公成 (立川市)

▼田中裕志 (武蔵野市)

▼飯野安義 (三鷹市)

▼内藤芳昭 (府中市)

▼小町僖一 (昭島市)

▼井田良伸 (調布市)

▼鴨下常次 (小金井市)

▼加藤ミチ子 (小平市)

▼志村秀夫 (東村山市)

▼関田孝雄 (国分寺市)

▼澤井友子 (国立市)

▼蓮見伸一 (西東京市)

▼本橋正美 (狛江市)

▼田代敏夫 (武蔵村山市)

▼内野吉治 (東大和市)

▼岩田利英 (清瀬市)

▼遠藤紀義 (東久留米市)

▼小杉 衛 (目黒区)

▼石川恵一 (福生市)

▼平野重雄 (あきる野市)

▼渡邊静一 (羽村市)

▼町田敏雄 (瑞穂町)

▼青木 毅 (日の出町)

▼井上正芳 (八王子市)

▼馬場茂吉 (多摩市)

▼小林公成 (立川市)

▼田中裕志 (武蔵野市)

▼飯野安義 (三鷹市)

▼内藤芳昭 (府中市)

▼小町僖一 (昭島市)

▼井田良伸 (調布市)

▼鴨下常次 (小金井市)

▼加藤ミチ子 (小平市)

▼志村秀夫 (東村山市)

▼関田孝雄 (国分寺市)

▼澤井友子 (国立市)

▼蓮見伸一 (西東京市)

▼本橋正美 (狛江市)

▼田代敏夫 (武蔵村山市)

▼内野吉治 (東大和市)

▼大沢勇人 (立川市)

▼塚本 亮 (三鷹市)

▼加藤泰幸 (府中市)

▼高橋啓之 (小金井市)

▼篠宮雅登 (東村山市)

▼小澤俊介 (東村山市)

▼永井夏織 (西東京市)

▼鈴木光夫 (神津島村)

企業の農業経営顕彰審査長よりコメント

東京都農林総合研究センター 所長 村上ゆり子

第60回企業の農業経営顕彰を受賞された皆様、誠におめでとうございます。審査長を仰せつかり、新型コロナウイルスのため訪問できなかった島しょ部を除いた各地域の候補者の圃場・畜舎を見せていただきました。今回受賞された皆様には、ますますのご発展を期待しております。

農業後継者顕彰審査長よりコメント

東京都農林水産部農業振興課 課長 野瀬 友利

今回の顕彰にて授賞された皆様、本当におめでとうございます。実地調査の折に皆様の農業経営につきまして、つぶさに経営概況や栽培の工夫、しっかり管理された畑の様子などを拝見させていただきました。多種多様な農業形態が展開されている東京農業において、皆様の先鋭的な取り組みは、これからの東京農業のけん引役となることと思います。また、長年にわたる地域貢献につきましてもこの顕彰事業の大切な要素の一つとなっております。今後とも皆様のご活躍が都民生活に貢献する東京農業の発展に大きく寄与することを祈念しております。